

松江市 報道提供資料

令和7年10月31日

件名 社会課題解決に向けた公民連携手法の検討に関する覚書を締結しました

内容

松江市と株式会社山陰合同銀行、株式会社ドリームインキュベータ、株式会社日本政策投資銀行は、互いの知見を共有・活用し、公民連携に取り組むことで、社会課題の解決を図るため、対象となる分野や方法について検討を行うこととし、覚書を締結したものです。

なお、本覚書締結は四者間において書面上で行ったもので、各代表者対面による調印式等は実施しておりません。

・締結日 令和7年10月7日(火)

・覚書締結者 株式会社山陰合同銀行

株式会社ドリームインキュベータ

株式会社日本政策投資銀行

松江市

・検討分野 ①医療・健康に関すること。

②都市基盤に関すること。

③防災・災害対策に関すること。

④産業振興に関すること。

⑤環境・エネルギーに関すること。

⑥教育に関すること。

⑦その他、社会課題全般に関すること。

・四者の役割

団体	役割
山陰合同銀行	社会課題解決に向けた公民連携手法組成に向けた松江市との連携
ドリームインキュベータ	社会課題解決に向けた公民連携事業組成に向けた企業連携・仕組み化のサポート及びこれに付随する活動
日本政策投資銀行	社会課題解決に向けた公民連携事業組成に向けた企業連携・仕組み化のサポート及びこれに付随する活動
松江市	府内部局間の連携、予算スキームの設計に関する検討及びこれらに付随する活動、松江市における社会課題解決に向けた公民連携手法に関する検討会等の企画・運営

・その他 同四者は、令和4(2022)年7月21日付で「ソーシャルインパクトボンドの研究に関する覚書」を締結しており、令和7(2025)年7月20日をもって有効期限の終期を迎えました。

今般、四者間における社会課題解決に向けた公民連携手法について、その手法をソーシャルインパクトボンドに限定せず、幅広く公民連携手法全般について四者が連携する内容とすることで、本取組みの深化を図るとともに、覚書の目的を「研究する」ことから「検討を行い、事業実現に努める」とすることで、実効性の高い覚書として締結したものです。

【問い合わせ】

政策部 政策企画課 担当：周藤 電話：0852-55-5173